<u>系</u> 科		教科の科目	訓練時間	教和	R3見i	11服	教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能照査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
No.31		1 建築概論	10			С			×1建築物の歴史、役割について知っていること。 ○1建築の概要、建築物の種類、建築史について知っていること。	教科の細目に合わせるため変更。
	:	2 構造力学概論	30			С	力の釣合い、荷重と外力、応力、断面の性質		2 構造力学について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	;	3 建築構造概論	60			С	木造建築、プレハブ建築、枠組壁建築、鉄筋コンク リート造建築、鉄骨造建築		3 建築構造について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		4 建築計画概論	40	0		0	×全体計画、各部の計画、計画の進め方 ○全体計画、各部の計画、計画の進め方、 <u>建築環境</u>	1建築物の歴史、役割について知っていること。	4 建築計画について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	系基	5 建築生産概論	20			0	機械、工程管理、資材管理、生産管理、契約事務	2建築生産について知っていること。 3建築計画について知っていること。 4建築構造について知っていること。 5建築設備について知っていること。	5 建築生産について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	礎 学科	6 建築設備	20			0	設備計画、給排水設備、電気設備、空調設備、その他の設備	6 建築製図について知っていること。	6 建築設備について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
建築施工	,	7 測量	10			С	測量一般、測量機器、敷地測量、図面及び計算	9 関係法規について知っていること。 10安全衛生について知っていること。	7 測量について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
工系 系基礎	;	8 建築製図	20			С	製図用具及び用紙、製図通則、建築製図の概要		8 建築製図について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
皧	!	9 安全衛生	20			С	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法		<ul><li>×9安全衛生について知っていること。</li><li>○9 安全衛生についてよく知っていること。</li></ul>	・教科の性質上、習得の到達水準を「知っている」から「よく知っている」に修正。建築内装系も平仄の必要性あり。 ・教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	1	0 関係法規	20			С	建築基準法、建設業法、建築士法		10 関係法規について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
_		系基礎学科合計	250							
		1 機械操作基本実習	90			С	機械使用法、CAD操作、OA機器操作		1 機械使用法、CAD操作及びOA機器操作ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	系基礎実技	2 測量基本実習	30	0	0	С	× <u>平板測量</u> 、水準測量、角測量、測量図 〇水準測量、角測量、測量図	<ul><li>1 各種測量法により測量ができること。</li><li>2 機械使用法、CAD操作及びOA機器操作ができること。</li><li>3 安全衛生作業がよくできること。</li></ul>	2 各種測量法により測量ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		3 安全衛生作業法	30	0	0		×安全作業法、衛生作業法 〇安全衛生作業法		3 安全衛生作業がよくできること。	
		系基礎実技合計	150							

系科			教科の科目	訓練時間		R3見直   設備		教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能照査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
75		1	木質構造	20			0	デザインと構造、荷重と構造計画、木質構造用材料、 木質構造の接合部、各部構造の設計		1 木質構造についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		2	材料	20			0	金属系材料、木質系材料、セメント系材料、プラスチック系材料、その他の材料		2 建築用材料について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		3	規く術	30	0		0	×図板・尺杖等の作成方法、さしがね使用法、勾配、勾・ 殳・玄の名称及び長さの計算、四方転び、隅木 〇さしがね使用法、勾配、勾・殳・玄の名称及び長さの計 算、四方転び、隅木	1各種の仕口、継手及び造作についてよく 知っていること。 2断熱・気密、防腐及び防音について知っ	3 規く術について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	専攻学科	4	工作法	30	0		0	×構造材の墨付け及び切組、造作材の木ごしらえ及び取付け 〇図板・尺杖等の作成方法、構造材の墨付け及び切組、 造作材の木ごしらえ及び取付け	ていること。 3 建築用材料について知っていること。 4 規く術について知っていること。 5 木質構造についてよく知っていること。	4 構造材及び造作材の加工について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	-	_	+ '4- za-¢a +a '+	20			0	里	6構造材及び造作材の加工について知っていること。 7仕様及び積算について知っていること。	5 各種の仕口、継手及び造作についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		Б	木造建築施工法	30			0	墨付け、仕口と継手、造作、断熱・気密、防腐、防音		6 断熱・気密、防腐及び防音について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
木造建築科専			仕様及び積算	20				仕様書、積算		7 仕様及び積算について知っていること。	
<b>専</b>	H		専攻学科合計	150							
		1	器工具使用法	50				木工機械の取扱い、電動工具の取扱い、手工具の取扱い 扱い		1 木工機械、電動工具及び手工具の取扱いがよくできること。	
		2	工作実習	100				木工機械及び手工具による加工	1木工機械、電動工具及び手工具の取扱い	2 各種部材の加工ができること。	
	専攻実技						0		がよくできること。 2 各種部材の加工ができること。 3 木造建築物の製作ができること。 4 各種造作及び仕上げができること。	<ul><li>×3 木造建築物の<u>製作</u>ができること。</li><li>○3 木造建築物の<u>施工</u>ができること。</li></ul>	.木造建築物の「製作」ではなく、「施工」と呼ぶことが一般的な 表現であるため。
		3	木造建築施工実習	150			0	木造建築物の施工、詳細図、施工図等作成	5木造軸組及び木造小屋組ができること。	×4 各種造作及び仕上げができること。 ○4 各種造作及び仕上げの施工ができること。	各種造作及び仕上げができることでは、習得内容が不明確で あるため、各種造作及び仕上げの施工ができることと習得内容 を明記。
							0			×5 木造軸組及び木造小屋組ができること。  ○5 木造軸組及び木造小屋組 <mark>の施工</mark> ができること。	木造軸組及び木造小屋組ができることでは、習得内容が不明確であるために、木造軸組及び木造小屋組の施工ができることと習得内容を明記。
			専攻実技合計	300							

<b>系</b>		教科の科目	訓練時間	R3見正 教科   設備	11 服査	教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能服査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
76		1 枠組壁工法	20		0	北米等の木造建築、枠組壁工法の定義、各部の構造、構造計画		1 工法の特性についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		2 材料	30		0	枠組材、面材、造作材、金物と釘、接着剤、建築材料 一般		2 建築用材料についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	専攻	3 規<術	30		0	さしがね使用法、勾配、勾・殳・玄の名称及び長さの計算法、四方転び、隅木	1 躯体の構成についてよく知っていること。 2 工法の特性についてよく知っていること。 3 施工法についてよく知っていること。	3 規く術について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	学科	4 枠組壁建築施工法	50		0	- 躯体の構成、工作の特性と工程、工法と基準、施工法	4 建築用材料についてよく知っていること。 5 規く術について知っていること。 6 仕様及び積算について知っていること。	4 躯体の構成についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
枠		计和坚定未加工/公	30		0	7症体が特別、エトの特にと土住、エムと参牛、ルエム		5 施工法についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
:組壁建築科専		5 仕様及び積算	20			仕様書、積算		6 仕様及び積算について知っていること。	
専		専攻学科合計	150						
攻		1 器工具使用法	50			木工機械の取扱い、電動工具の取扱い、手工具の取扱い 扱い		1 木工機械、電動工具及び手工具の取扱いがよくできること。	
	専攻	2 部材加工実習	100			木工機械・手工具による加工法	1 木工機械、電動工具及び手工具の取扱いがよくできること。 2 各部材の組立てがよくできること。	2 各部材の組立てがよくできること。	
	実技						3 枠組壁建築物の製作がよくできること。	×3 枠組壁建築物の製作がよくできること。	45,00 P&75 (空 45, 27 「集日 / 62
	^				0		4 木工機械、電動工具及び手工具による加工がよくできること。	○3 枠組壁建築物の <u>施工</u> がよくできること。	枠組壁建築物の「製作」ではなく、「施工」と呼ぶことが一般的な 表現であるために、「製作」を「施工」へ変更。
		枠組壁建築施工実習	150			- 枠組壁建築物の施工		4 木工機械、電動工具及び手工具による加工がよくできること。	
		専攻実技合計	300						

系科		教科の科目	訓練時間	R 教科	3見直し 設備	服査	教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能服査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
77	1	材料及び器工具	20				とび工事用器工具、仮設材、木質系材料、金属系材料、コンクリート系材料、その他の材料		1 材料及び器工具の種類及び取扱いについて知っていること。	
						0			2 とび工事の施工図について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
						0		1 材料及び器工具の種類及び取扱いについて知っていること。 2 仮設の建築物及び設備について知ってい	3 建築物の各種構造の建方についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	2	とび施工法	40				工事用機械及び設備、施工計画及び管理、木工事 (建方等)、鉄骨工事(建方・接合等)、コンクリート工 事、建物解体工事	ること。 3 仮設物の組立て及び解体について知っていること。	4 工事用機械と設備の種類及び取扱いについて知っていること。	
L.	専び							4 工事用機械と設備の種類及び取扱いについて知っていること。 5 建設工事の施工法について知っているこ	5 建設工事の施工法について知っていること。	
とび科専攻	攻学科							と。 6 重量物の運搬方法について知っていること。	6 重量物の運搬方法について知っていること。	
	2	仮設工事施工法	40			0	- 仮設建物の組立で・解体、足場の組立で・解体	7とび工事の施工図について知っていること。 8建築物の各種構造の建方についてよく	7 仮設の建築物及び設備について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		以改工	10			0		知っていること。 9 墨出しについて知っていること。 10仕様及び積算について知っていること。	8 仮設物の組立て及び解体について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	4	土工事施工法	30	0		0	×掘削工事、排水工事、山留め工事、杭・地業工事 〇掘削工事、排水工事、山留め工事、杭・地業工事、 支保工工事		<ul><li>※9 墨出しについて知っていること。</li><li>○9 土工事施工法について知っていること。</li></ul>	「墨出し」は他の教科の細目に内包されるので削除し、「土工事施工法」全体の到達目標に変更。
	5	仕様及び積算	20				仕様書、積算		10 仕様及び積算について知っていること。	
		專攻学科合計	150							

<u>系</u> 科		教科の科目	訓時	練	R3.	見直し 設備   ]	照査	教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能照査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
	1	器工具使用法	4	0			0	とび工事用器工具の使用法		1 工事用器工具の取扱いができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		<b>龄上</b> 共 <b>戊</b> 用丛	9				0	とい上すの領土共の区の必		2 命綱の使用ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	2	玉掛揚重実習	3	0			0	玉掛、揚重、運搬	1やりかた、型枠製作ができること。 2 鉄骨軸組の建方、木造軸組の建方、PC板の取付けがよくできること。	3 玉掛け、揚重及び運搬ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	2	仮設工事実習	1	00			0	仮設建物の組立で・解体、足場の組立で・解体	3 鉄骨造と木造の建物の解体がよくできること。 4 玉掛け、揚重及び運搬ができること。	4 仮設の建築物、設備の組立て及び解体がよくできること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
とび科車	専攻実	以改工事天日	1	50			0	以及を持めい相立し、特体、ためい相立し、特体		×5 <u>仮説</u> 物、足場の組立て及び解体ができること。 ○5 <u>仮設</u> 物、足場の組立て及び解体ができること。	誤字の修正
攻	技						0		5 仮説物、足場の組立て及び解体ができること。	6 やりかた、型枠製作ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	4	鉄骨工事実習	1	00			0	鉄骨建方、木造建方、コンクリート工事、建物解体	6工事用器工具の取扱いができること。 7 仮設の建築物、設備の組立て及び解体がよく できること。	7 鉄骨造と木造の建物の解体がよくできること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
							0		8 命綱の使用ができること。 9 掘削工事ができること。	×8 鉄骨軸組の建方、木造軸組の建方、 <u>PC板</u> の取付けがよくできること。  ○8 鉄骨軸組の建方、木造軸組の建方、 <u>PC版</u> の取付けがよくできること。	・「PC板」を「PC版」に語句を修正 ・教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	5	土木工事実習	3	0	0			×掘削工事、排水工事、山留め工事、杭・地業工事 〇掘削工事、排水工事、山留め工事、杭・地業工事、 支保工工事		<ul><li>×9 掘削工事ができること。</li><li>○9 土工事全般ができること。</li></ul>	技能照査の実技試験が「掘削工事」だけでは狭いので、「土工事全般ができること」に修正。
		専攻実技合計	30	00							

<u>系</u> 科		教科の科目	訓練時間	R3見直 教科   設備	し   照査	教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能服査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
78	1	建築施工計画	20		0	建築施工の概要、総合施工計画、鉄筋コンクリート工事計画		1 建築施工計画についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	2	材料	40		0	金属系材料、木質系材料、セメント系材料、プラスチック系材料、その他の材料		2 建設用材料についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	3	仮設工事	30		0	施工設備工事の計画、共通仮設工事、足場、揚重・運 搬設備	2鉄筋の拾い出しについてよく知っている	3 仮設工事について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
鉄筋コン					0		こと。 3 コンクリート品質、打設及び養生についてよく知っていること。 4 建設用材料についてよく知っているこ	<ul><li>★4 鉄筋の拾い出しについてよく知っていること。</li><li>○4 鉄筋及び型枠の拾い出しについてよく知っていること。</li></ul>	・「型枠の拾い出し」が落ちているので追加。 ・教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
ンクリート施		鉄筋コンクリート施工	40		0	基礎工事、鉄筋工事、型枠工事、コンクリート工事、仕	と。 5 施工図についてよく知っていること。	5 鉄筋、型枠の加工及び組立てについてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	1	法	40		0	上工事、その他の工事	と。 7仮設工事について知っていること。 8仕様及び積算について知っていること。	6 コンクリート品質、打設及び養生についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
					0			7 施工図についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	5	仕様及び積算	20			仕様書、積算		8 仕様及び積算について知っていること。	
		専攻学科合計	130						

系科		教科の科目	訓練時間	R3見直 教科   設備	レ服査	教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能照査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
	1	器工具使用法	40		0	型枠、鉄筋コンクリート施工用器工具、ガス溶接、アー		1 器工具の取扱いができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		加工六尺川瓜	40		0	<sup>一</sup> ク溶接		2 ガス溶接、アーク溶接ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	2	忠 墨出し実習	30		0	型枠墨出し、仮設物墨出し		3 墨出しがよくできること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
鉄	3	5 仮設工事実習	50		0	仮設物の組立て及び解体	1墨出しがよくできること。	4 仮設物の組立て及び解体ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
筋コンク	<b>事</b> 4	型枠工事実習	60		0	型枠組立て・解体	2 器工具の取扱いができること。 3 ガス溶接、アーク溶接ができること。 4 構造躯体の施工ができること。	5 型枠の組立て及び解体ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
ト施工	4 文美 支	エ行エザス日	00		0		5 鉄筋の加工及び組立てができること。 6 コンクリート打設ができること。	6 PC部材の製作ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
科専攻		鉄筋工事実習	60		0	- 鉄筋の加工及び組立て	7 P C 部材の製作ができること。 8 型枠の組立て及び解体ができること。 9 仮設物の組立て及び解体ができること。	7 鉄筋の加工及び組立てができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	3	, <u> </u>	00		0	現れ別りの用土ない。他立立し		6 PC部材の製作ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	6	i コンクリートエ事実習	60		0	ついた!!   の打ちれてび業件		8 コンクリート打設ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	6	·  コングリート工事美賞	60		0	- コンクリートの打設及び養生		9 構造躯体の施工ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		専攻実技合計	300						

系科		ą	教科の科目	訓練時間	R3見直 教科   設備	アン 照査	教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能照査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
79		1 プ	プレハブ構法	30		0	プレハブ構法の分類、主要構造部品別構法、各種プレハブ構法の設計計画		1 各種プレハブ建築物の施工法について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	専攻	2 材	才料	40			仮設材、構造材、下地材、造作材、仕上げ材	1木質系、鉄鋼系及びコンクリート系プレ ハブ建築物の特性、構造、組立て法及び造 作についてよく知っていること。 2建築用材料について知っていること。	2 建築用材料について知っていること。	
	学利	3 プ	プレハブ建築施工法	60		0	木質系・鉄鋼系・コンクリート系プレハブ建築物の構造・組立法・造作	3 各種プレハブ建築物の施工法について 知っていること。 4 仕様及び積算について知っていること。	3 木質系、鉄鋼系及びコンクリート系プレハブ建築物の特性、構造、組立て 法及び造作についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		4 仕	士様及び積算	20			仕様書、積算		4 仕様及び積算について知っていること。	
		専	<b>專攻学科合計</b>	150						
		1 器	<b>紧工具使用法</b>	50		0	プレハブ建築用機械の取扱い、電動工具の取扱い、木材加工用手工具の使用法		1 プレハブ建築用各種機械、携帯用電動工具の取扱いができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
プレハブ建		2 部	87材加工実習	100		0	プレハブ建築用機械及び手工具による加工法	1木質系プレハブ建築物の組立てがよくで きること。	2 プレハブ建築用機械及び手工具による部材加工ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
築科専攻						0		2 鉄鋼系プレハブ建築物の組立てがよくできること。 3 コンクリート系プレハブ建築物の組立が	3 読図ができること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	専攻実技					0		よくできること。 4 読図ができること。 5 プレハブ建築用各種機械、携帯用電動工	4 木質系プレハブ建築物の組立てがよくできること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
		3 プ	プレハブ建築施工実習	150		0	プレハブ建築物の施工法	具の取扱いができること。 6プレハブ建築物の製作がよくできること。 と。	5 鉄鋼系プレハブ建築物の組立てがよくできること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
						0		7 プレハブ建築用機械及び手工具による部材加工ができること。	6 コンクリート系プレハブ建築物の組立がよくできること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
						0			<ul><li>X7 プレハブ建築物の製作がよくできること。</li><li>○7 プレハブ建築物の<u>施工</u>がよくできること。(追加)</li></ul>	・教科の細目と対応させるために配置と番号を変更 ・プレハブ建築物の「製作」ではなく、「施工」と呼ぶことが 一般的な表現であるために、「製作」を「施工」へ変更。
		専	<b>厚攻実技合計</b>	300						

		教科の科目	訓練時間	R3. 教科   t	見直し 役備   照3	教科の細目(現行)とR3見直し	技能照査の基準の細目(現行)	技能照査の基準の細目の再配置とR3見直し結果	見直し理由
	1	構造力学	50		0	静定構造物、不静定構造物、応力と変形、断面算が	È	1 構造力学についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	2	建築構造及び材料	90		0	鉄筋コンクリート構造、鉄骨構造、木構造、その他の 構造、材料	1意匠、構造、設備計画について知ってい	2 各種の建築構造、材料についてよく知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	3	建築計画	50	0	0	×意匠計画・構造計画・設備計画の進め方、 <u>建築</u> <u>塩調整</u> 、各種建築物の建築計画	ること。 2構造力学についてよく知っていること。 3建築図面等の各種表現方法について知っ	3 意匠、構造、設備計画について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
専攻学科					0	○意匠計画·構造計画·設備計画の進め方、各種 築物の建築計画	4 各種の建築構造、材料についてよく知っていること。	4 各種建築計画の進め方について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	4	建築設計	50		0	各種建築物の設計、建築設計図の種類及び内容、 CAD・CG	5 各種建築計画の進め方について知っていること。 6 各種建築工事について知っていること。 7 仕様及び積算について知っていること。	5 建築図面等の各種表現方法について知っていること。	教科の細目と対応させるために配置と番号を変更
	5	建築施工法	60		0	した。 「仮設工事、土工事、鉄筋コンクリート工事、鉄骨工事、ス		<ul><li>X6 各種建築工事について知っていること。</li><li>○6 各種建築工事<u>の施工法</u>について知っていること。</li></ul>	各種建築工事についてでは、習得内容が不明確であるため に、「各種建築工事の施工法」と習得内容を修正した。
	5	建築施工法				工事、仕上げ工事、仕様及び積算		7 仕様及び積算について知っていること。	
_		専攻学科合計	300				×1 各利	×1 各種建築図面のトレースがよくできること。	構造種類を細目に明記。
		木造建築設計実習			0			○1 木造建築物の各種図面のトレースがよくできること。	
								×2 建築物のデザインができること。	構造種類を細目に明記。
	1		130		0			○2 <u>木造</u> 建築物のデザインができること。	
					0			×3 各種建築図面の設計、製図がよくできること。	構造種類を細目に明記。
								<ul><li>○3 木造建築物の設計、製図がよくできること。</li></ul>	
								×4 各種建築図面のトレースがよくできること。	構造種類を細目に明記。
					0		1各種建築図面のトレースがよくできるこ	○4 <u>鉄骨造建築物の</u> 各種図面のトレースがよくできること。	
専		M B M shot == = -					٥	×5 <u>建築物</u> のデザインができること。	構造種類を細目に明記。
攻実	2	鉄骨造建築設計実習	70		0	鉄骨造建築物の設計・製図	2 建築物のデザインができること。 3 各種建築図面の設計、製図がよくできる	○5 <u>鉄骨造</u> 建築物のデザインができること。	
技							- I.	×6 <u>各種建築図面</u> の設計、製図がよくできること。	構造種類を細目に明記。
					0			○6 <u>鉄骨造建築物</u> の設計、製図がよくできること。	
								×7 各種建築図面のトレースがよくできること。	構造種類を細目に明記。
					0			○7 <u>鉄筋コンクリート造建築物</u> の各種図面のトレースがよくできること。	
	3	鉄筋コンクリート造建	100			ー 鉄筋コンクリート造建築物の設計・製図		×8 <u>建築物</u> のデザインができること。	構造種類を細目に明記。
	٦	築設計実習	100					○8 <u>鉄筋コンクリート造建築物</u> のデザインができること。	
					0			×9 <u>各種建築図面</u> の設計、製図がよくできること。	構造種類を細目に明記。